

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

熊本学園大学 実施報告書



実施主体 熊本学園大学 社会福祉学部 山口ゼミ

実施内容 児童虐待に関する〇×クイズ ポスターの作成

①事前に取り組んだ内容

・山口ゼミ内で、オレンジリボン運動についての調べ学習を行った。
・同年6月3日に今回活動を行う商店街にて、オレンジリボン運動に関して知っているか、また児童虐待相談ダイヤルについて知っているかについてのアンケートを実施し、商店街の買い物客に回答していただいた。(約60名程度)その回答を元に、児童虐待及びオレンジリボン運動を周知させるためのポスターと〇×クイズを作成した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

前回アンケート調査を行った商店街にて、児童虐待及びオレンジリボン運動に関するクイズを地域の方々に行ってもらうことで、オレンジリボン運動や児童虐待に対する関心や理解を促した。また作成したポスターや、配布されたパンフレットなどを掲示し、児童虐待やオレンジリボン運動の説明などを行った。そして参加したゼミ生は、オレンジリボンのピンバッジを身につけ、地域の人(主に若年層)と共に手作りのオレンジリボンを作成した。

③オレンジリボン運動を終えて…

今回初めてオレンジリボン運動に参加させていただいたが、児童虐待について調べていく中で、虐待件数は年々増加傾向にあることを知り、また6月に実施したアンケートでは、オレンジリボン運動や児童虐待相談ダイヤルを知っている人の割合が約半数しかいなかった。そのため、こうした活動を行ない、児童虐待やオレンジリボン運動に関する認知をより広めていくことが、児童虐待の防止に繋がっていくため、今回の活動の重要性を学



クイズに答えてもらっている様子



ぶことができた。
今回の活動で少しは地域の方々に関心を持ってもらうことができたのではないかと思う。そして、これからも継続的な活動を行なっていくことが必要であると感じた。



作成したポスター(左のものと右のもの)

【熊本学園大学】 <https://www.kumagaku.ac.jp/>